



台風でタイルが飛び！？大規模修繕工事着工前に把握したいリスク

業界初の個人向け不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）とマンション管理組合向けコンサルティングを行う「不動産の達人 株式会社さくら事務所」（東京都渋谷区／代表：大西倫加）では、不定期に一般向けのマンション管理組合セミナーを開催しています。**今回は9月25日（日）、「大規模修繕工事で発覚する瑕疵と外壁タイル剥落のリスク」をテーマに開催します。**

先月、首都圏を直撃した台風9号の影響で、都内の分譲マンションの外壁タイルが剥落、通行人が負傷するといった事故が起きました。施工不良や経年劣化による不具合を放置していると、雨風の影響で剥落することは十分に起こり得ます。事故を未然に防ぎ、資産でもある住まいを守るためにには、不具合の早期の発見・原因究明が肝要です。多くの分譲会社では、外壁タイルの浮きについて引渡し後2年のアフターサービス期限内に発見されれば対応すると定めており、まずはこの期間内に点検するのがベストとも言えます。ですが中には、**大規模修繕工事着工時、足場を組み外壁を調査して初めて想定外の不具合が発見されることも少なくありません**。分譲会社・施工会社の対応によっては、**管理組合が修繕費用を負担しなければならず、将来の修繕積立金が不足してしまうケースや、瑕疵補修に際し長期にわたり仮住居に転居を強いられるといったケースも。**

今回のセミナーでは、タイル剥落の原因・メカニズムから、浮きが発覚した場合の対処法、正確に原因を把握する方法、といった実践的な内容を、実例を交えながら「実際にマンションの外壁に不具合を抱えている」「劣化診断で多くのタイルの浮きを指摘されている」「大規模修繕工事着工後に発生するトラブルを未然に防ぎたいと考えている」といった管理組合の方に向けて解説させて頂きます。



9/25(日)

【マンション管理組合セミナー】 「大規模修繕工事で発覚する瑕疵と外壁タイル剥落のリスク」

【時間】10:00～12:00 (受付時間9:45～)

セミナー10:00～11:30 質疑応答 11:30～12:00

【セミナー内容】

- ・タイル剥落の原因・メカニズム
- ・浮きが発覚したらまずどうしたらいい？
- ・分譲会社・施工会社の責任は問える？補修費用は？
- ・大規模修繕工事着工後に不具合が発覚した際の対処法 など

講師プロフィール

マンション管理コンサルタント
土屋 輝之

不動産関連資格も数多く保持し、深い知識と経験を織り込んだコンサルティングで支持される不産売買とマンション管理のスペシャリスト。
マンション管理サービス部門責任者。

【場所】新宿駅近郊 ※詳細はご応募頂きました際にご案内させて頂きます。

【参加費】1,000円／1人 ※「マンション管理組合のミカタ」会員の方は無料 【定員】20名

【お申込み】 <http://www.s-mankan.com/seminar/1101.html>

■□■□■ マスコミ関係者の皆様へ ■□■□■ 無料ご招待のご案内 ▼▼

上記『セミナー』に参加をご希望のマスコミ関係者の方はお手数ですが下記フォームにご記入の上、FAX(03-6455-0022)までご返信くださいませ。

御名前 ※必	御社名 ※必
媒体名 ※必	参加人数 ※必
電話/fax 番号 ※必	メールアドレス

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■ (東京都渋谷区／代表取締役社長:大西倫加) <http://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供、約35400組超の実績を持っています。

本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所 東京都渋谷区桜丘町 29-24 桜丘リージェンシー101 <http://www.sakurajimusyo.com/>

TEL 03-6455-0726 FAX 03-6455-0022 広報室：伊野瀬 悅俊・川崎 徳子・田井 ふき press@sakurajimusyo.com